

導電材、性能3倍に

大阪ガスなど 樹脂に微小な炭素

大阪ガスと大阪市立工業研究所などは、樹脂などに電気を通しやすくする。導電材の性能を約三倍に引き上げることに成功した。炭素でできた微小な導電材で、樹脂などに混ぜて使う。少量でも高い導電性を発揮するため、電子部品の帯電を防ぐ透明な包装材やテレビ画面用の静電気防止材を作ることが可能。文字

大阪ガスと大阪市立工業研究所などは、樹脂などに電気を通しやすくする。導電材の性能を約三倍に引き上げることに成功した。炭素でできた微小な導電材で、樹脂などに混ぜて使う。少量でも高い導電性を発揮するため、電子部品の帯電を防ぐ透明な包装材やテレビ画面用の静電気防止材を作ることが可能。文字

向上したとみられる。ナノコイルを樹脂やフィルムなどに混ぜれば、透明で導電性が高い素材を作ることが可能。電子部品を静電気から守る包装材に使えば、包んだ部品を外から目視できる。樹脂に混ぜてテレビやパソコンなどの画面に塗れば、画面の明るさを保つたまま静電気によるほこりの付着を防げる。自動車フロントガラスに速度などの数値を表示する研究が進んでいる。大阪ガスなどの導電材ならガラスの透明度を保ったまま数値などをほつきりと表示する装置を作ることが可能だ。科学技術振興機構の大阪府地域結集事業での研究成果。